

音楽現代

10月号 定価 ¥600

- 特集◎何故いま、ブルーノ・ワルターか？
- ・対談IIワルターのロマン性 宇野功十 譜井誠
 - ・作曲家にみるワルターの遺産 モーツァルト ベートーヴェン シューベルト プラームス マーラー
 - ・アメリカでのワルター ヨーロッパ紀行/バイロイトの黄昏 丸山桂介
 - ・ワルター・デイスコグラフィ 朝比奈隆 小石忠男
 - ・ヨロップバ紀行/バイロイトの黄昏 朝比奈隆 小石忠男
 - ・五線の上とその周辺 小倉朗
 - ・世界の民族音楽 内田るり子
 - ・オーディオ・○○バカ 高城重躬

新刊案内

- 人はさまざま 歩く道もさまざま
- 芥川也寸志◎対話集
 - A5変型判/三二〇頁 正・続各定価一、五〇〇円
 - エッセイ・名曲入門
 - 八十三曲に聴く
 - 浅里公三推薦各曲デイスコグラフィ付
 - B6判/上製四四〇頁/定価一、八〇〇円
 - 中河原理著

〒111 東京都台東区浅草橋4-9-5
芸術現代社
 TEL 861-2157・2159

サ・ラブソディカ」である。この盤は、一九七五年八月二十四、二十五日、ロッテルダム、デ・ドワーレンにて録音されたものである。

二重奏曲集は、カールの「セレナーデ」イ長調作品九六の一、ジュリアーニの「協奏風変奏曲作品一三〇」、ディアベリの「セレナーデ」長調作品六三」である。この盤は一九七六年十月三、四日ロンドン、ヘンリー・ウッド・ホールにて録音されたものである。

ベベのリサイタル盤は、一九七七年九月二日ハーレムで録音された。この盤は、「ジュリアーニ名曲集」とされ、ジュリアーニの名曲を五曲収録されている。「ヘンデルの文題による変奏曲」「グラン・ソナタ・エロイカ」「おいらはキャベツ作りの子」による変奏曲」「ラ・メラソコリア」「大序曲」以上である。



一家メロロ

◆長崎における子供のコンサート
 記 山口 修
 去る八月二十四日、子供のためのコンサートが開かれた。主催は、ムジカ長崎で、後援は長崎教育委員会である。



私がこのコンサートを報告したのは、たいへん企画が良かったことである。勿論音楽会である。ピアノ詩とギター、歌曲とプログラムは組まれた。私が担当したのは詩とギターのところである。演奏曲目は、テデスコの「プラテロと私」である。これをそのまま演奏したらならんら変化はないが、今回は、シルエットをスライドにし、写し出しながら進めた。これにより、子供たちは、楽しく物語風に聴くことができたようにだ。普通に演奏すればともついで来てくれない子供達、シルエットと朗読、ギターと三つそろりと、おとなしく聴き入ってくれた。この企画は色々な人の協力が必要だが、子供たちにすんなりと入り込める方法としては良い方法ではないだろうか。

新刊書より

◎全音楽譜出版社発売

セゴビア自伝

「わが青春の日々」さて、ギター界の大芸術家、アンドレス・セゴビアの自伝が、この程真鍋理一郎氏訳により全音より発売される。

序文にはじまり、三十二章で綴られている。一章一章にセゴビアの心を感じとられる翻訳で読者に語る。この辺のすばらしさは、真鍋氏の訳の魅力も一枚加わっていることだと推測できる。

若いギター愛好家は、セゴビアという人物を知るには、海外での生の演奏会にふれる機会を持つしかない現在である。そして過去に放映された、セゴビアの映画もわずかなものでしかなかった。そんな日本のギタリーファンにセゴビアの心が伝わる。また、セゴビアが語りかけてくるような本が出版されることは、喜びに値するものだろう。

三十二章の終りに、一九七六年四月二十八日マドリッド アンドレス・セゴビアと印されている。二年前に出された本が、日本で、しかも日本語で読むことができる喜びは、セゴビアの演奏を聴く感動にも値する

かも。
 (定価 ¥1,800 本文二八七頁 索引付)

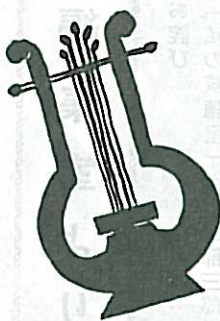


◎ギター上達のための新教本

芳志戸幹雄編

全音楽譜出版社から芳志戸氏による「ギター上達のための新教本」が発売された。

この本は、「基礎を知るために」「技術向上のために」「小品を楽しまながら」の三部になっている。しかも、親切度がゆき届いている本であるともいえる。ギターを学ぶ人、特に始めからという人には最適と思われる。なお、この教本と同内容の演奏が、芳志戸氏によってCBS・ソニーによって録音発売されている(菊倍判 七六頁 ¥800)



海外だより

★タルレガ国際ギターコンクール (スペイン)

去る八月二十五日にスペインは、ベンカシムにおいて開催されたタルレガコンクールの結果が報告された結果は、第一位に柴田安里、二位は不明、第三位に大谷美水が入賞したこのコンクールも日本ギタリストが入賞となった。

★小林隆平氏南米エクアドルで活躍中



今年五月に日本を出発し、エクアドルの専門学校で主任教授となった学校名は、アントニオ・ニューマンと呼ばれる音楽学校である。小林氏は、クワイヤキルの芸術祭の中で去る七月二十五日、芸術家サロンにおいてリサイタルを催した。演奏曲目は、ヴァイス「バサカリエパッハ」前奏曲、フーガ、アレグロ

世界に羽ばたくアランフェスギター

河野賢監修

5号 ¥50,000

6号 ¥60,000

7号 ¥70,000

●有名楽器店(ギター専門店)で御覧下さい

●地方でごらんになれない方は直接当社にご相談下さい



当社取扱いギターお買い上げの方には、永年保障カードがついております。

総発売元 株式会社 IGP
 インターナショナルギタープロモーション
 東京都豊島区千早町1-11-24
 TEL 972-4181(代) 171